

## 上越市立歴史博物館が開館

7月21日、上越市立歴史博物館が開館しました。20日に執り行った開館記念式典で、村山市長は「市民が自らのまちの歴史を見つめ、伝え合い、語り合う場所として活用され、新たなまちの力になることを願います」とあいさつしました。

館内では、中世越後国府と春日山城から福島城、高田城への変遷を紹介する展示をはじめ、模型やVR映



像で、高田城と城下町の様子を紹介しています。また、石油産業や鉄道敷設、陸軍の誘致、日本のスキー発祥など、近代の上越の様子のほか、雁木通りや雪下駄職人、高田警女など雪国の暮らしと民俗についても紹介しています。

開館初日に訪れた人は、模型や映像を使った展示を熱心に見ていました。

### ■小林古径記念美術館増築工事 安全祈願祭

7月24日、小林古径記念美術館の増築工事の安全祈願祭が執り行われ、本格的な工事が始まりま

りました。  
小林古径記念美術館は、小林古径邸敷地内に移転し、小林古径の作品や郷土ゆかりの美術作品を展示するための展示室などを増築します。オープンは平成32年秋を予定しています。(新元号が未定のため平成と表記)



## 教育委員会委員、公平委員会委員へ辞令を交付

7月17日、任期満了に伴い新たに教育委員会委員と公平委員会委員に任命、選任した委員へ辞令を交付しました。任期は教育委員会委員が平成34年7月26日、公平委員会委員が平成34年7月25日までです。



教育委員会委員 本間倫子さん(新任)



公平委員会委員 笹川恵美子さん(再任)

## 新たな友好が芽生える ～韓国・浦項市<sup>ポハン</sup>で茶道交流～

7月26日から29日まで、上越茶道会をはじめとする訪問団が、友好都市である韓国・浦項市を訪問し、浦項茶人会から参加した約20人の皆さんと茶道交流を行いました。

交流会では、上越茶道会の皆さんが、抹茶と上越市のお菓子を振る舞いながら上越市を紹介。和やかな雰囲気の中、互いの国の伝統的な茶道を披露し合い、市民同士の交流を深めました。

浦項市の李康德市長からは、「今回のような市民交流を行うことで、友好関係が深まり、市民の行き来が増えることを願っている」と話があり、今後も相互交流を継続していくことを確認しました。

